

2010年劇場公開予定

ドキュメンタリー映画 スピリチュアルな子供たち

うまれる

～ボク、パパとママを選んで生まれてきたよ～



ドキュメンタリー映画「うまれる」は、子供たちの胎内記憶をモチーフに、妊娠、出産、そして出産と隣り合わせにある、不妊や流産、死産、墮胎などのドキュメンタリー映像を通じて、私たちが産まれてきた意味や家族のあり方、そして“生きる”ことを考える、命の映画です。

胎内記憶とは、お母さんのおなかの中にいたときの記憶。「あったかかったよ」「パパとママを小さな穴から見てたよ」など、産まれる前の記憶が残っているのです。

まるで、ファンタジーのようですが、お腹に宿る前の記憶を持っている子供たちも存在します。彼らが共通して話すのは、「自分の意志で、パパとママを選んで産まれてくる」ということ。

現在、この社会の中で、精神的な障害を持ってしまった人たちは、300万人を超えています。子供たちの自殺や引きこもりも増える一方です。

でも、人はみな、何らかの役割を持って、お母さんのおなかから産まれてきます。「生きていてよかった！」「産んでくれてありがとう！」「こんな自分でもいいんだ」。。。

”自分”という存在の素晴らしさに気づく人が一人でも増えてくれますように、そう願いを込めて製作を進めています。



公式ホームページ <http://umareru.jp/>

<スタッフ>

- 企画・監督 : TOMO
- プロデューサー : 牛山朋子
- バースコーディネーター : 大葉ナナコ (バースセンス研究所)
- 撮影監督 : 藤田秀紀 (株式会社ネイキッド)
- タイトルロゴ/デザイン : 溝田明 (デザインエイエム)
- 製作プロダクション : 株式会社インディゴ・フィルムズ

<アドバイザースタッフ>

数々の専門家の方たちにご協力いただいています。別所哲也氏 (俳優)、神田昌典氏 (経営コンサルタント/作家)、佐倉寛二郎氏 (『The有頂天ホテル』等映画プロデューサー)、池川明氏 (池川クリニック医院長)、安藤哲也氏 (NPO法人ファザーリング・ジャパン代表)、本城慎之介氏 (音別株式会社代表) 他、多くの助産師さんや有識者の方にご協力をいただいております。

出産ドキュメンタリー映画「うまれる」に 出演して下さる妊婦さんを募集しています！

誰もお母さんになることは初めてのこと。みなさんの「産む」経験が、多くの方を勇気づけ、癒し、幸せなお産が増えるはず。助産院での出産・自宅出産・水中出産・無痛分娩等、さまざまなお産を考えているプレママのみなさん、また不妊治療中の方、シングルマザーの方などなど、ご応募をお待ちしております。

一緒に「歴史に残る」映画をつくりましょう★

◆ご応募◆

件名に「出産ドキュメンタリー希望」とお書きの上、空メールをお送りください！

詳細をご連絡させていただきます。 info@umareru.jp (担当: 牛山朋子)

※あるいはホームページから (<http://umareru.jp/>)

◇◆出産シーン無料撮影キャンペーン実施中！◆◇

映画の撮影に先駆け、出産時の撮影をさせていただきます。1度しかない奇跡の瞬間をカメラに残しませんか？ご興味をお持ちの方は、「出産シーン撮影希望」と件名にお書きの上、info@umareru.jp まで空メールを！※撮影の関係上東京近郊に限定させていただきます。



©2009「うまれる」パートナーズ